

第3章 重点整備地区及び特定経路

1. 重点整備地区の位置及び区域

交通バリアフリー法および第2章の基本的な方向性化にもとづき、本町における重点整備地区を次のように定めます。

(1) 重点整備地区の考え方

交通バリアフリー法では、「重点整備地区」とは、鉄道駅などの特定旅客施設（本計画の場合は、藤代駅）を中心とし、次の要件を満たす地区のことを言います。

藤代駅へ通常徒歩で行き来するエリアで、高齢者、身体障害者等が利用する官公庁施設や福祉施設などを含む地区。

藤代駅と上記の施設を結ぶ経路にある、駅前広場・道路、その他公共用地について、バリアフリーのための整備が特に必要な地区。

バリアフリーのための事業を重点的かつ一体的に実施することが、総合的な都市機能を高める上で有効かつ適切な地区。

(2) 重点整備地区案

本町の重点整備地区について、上記の考え方に基づき、藤代町都市計画マスタープランにおける「バリアフリーの整備」との整合を踏まえて、以下の複数案について検討しました。

A案：藤代駅南の商業地域から役場・福祉センターまでを含む範囲

B案：藤代駅南の商業地域からふじしろ中央図書館までを含む範囲

C案：藤代駅南の大規模商業施設からふじしろ中央図書館までを含む範囲

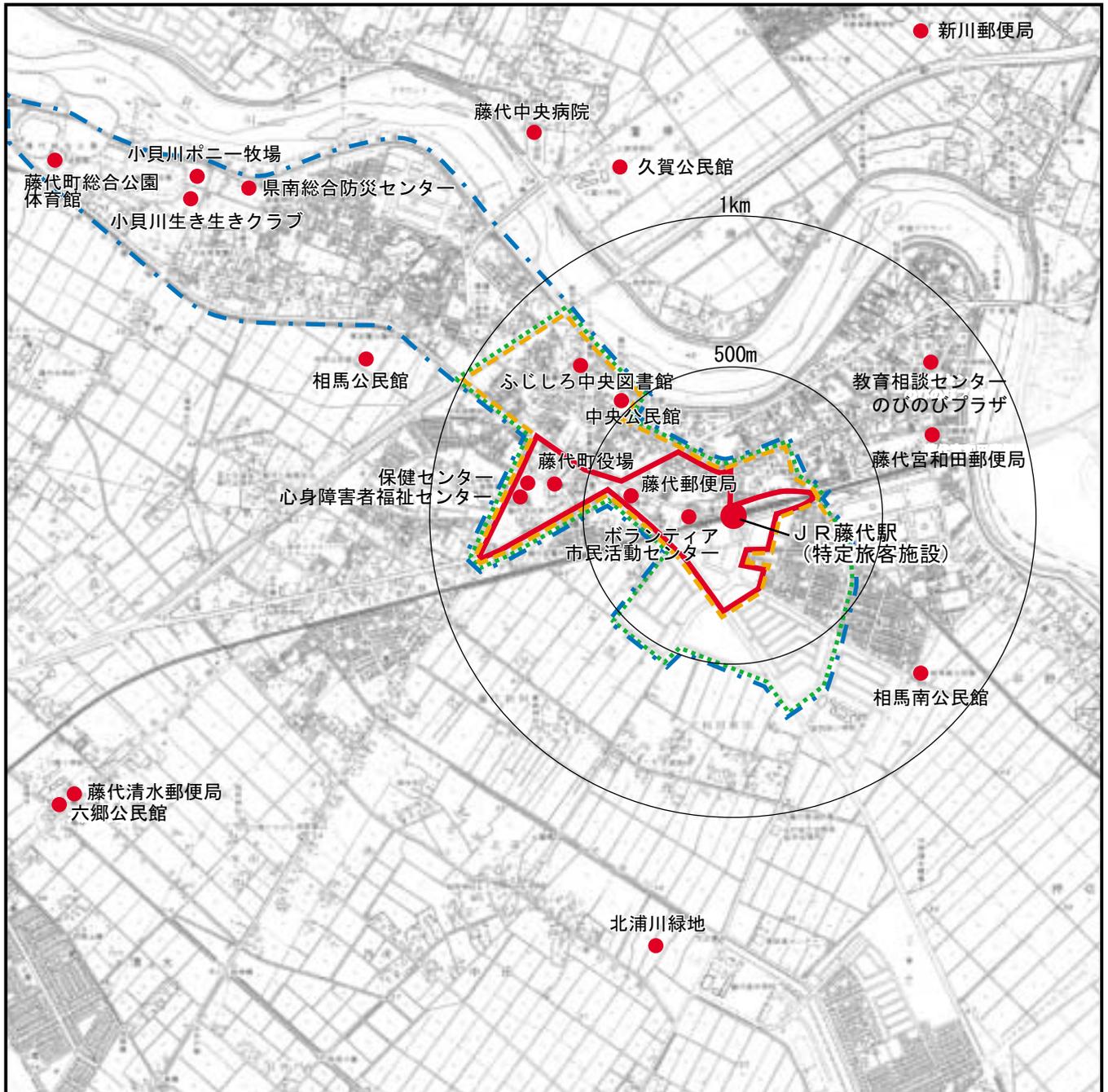
D案：藤代駅南の商業地域から藤代町総合公園までを含む、都市計画道路中内・大塚線に沿った概ね全長2kmに及ぶ地域

各案の比較

	主 旨	課 題
A 案 (24ha)	交通バリアフリー法における重点整備地区の要件である「藤代駅へ通常徒歩で行き来するエリアで、高齢者、身体障害者等が利用する官公庁施設や福祉施設などを含む地区」にもっとも合致すると考えられる地区	「特定経路」を重点整備地区内のみとして考える場合は、限られた区間しか整備指定できないため、都市計画マスタープランと大きな差異が生ずる。
B 案 (47ha)	「高齢者、身体障害者等が利用する官公庁施設や福祉施設など」に中央図書館や中央公民館も含めて設定した地区。駅南側は、A 案と同様に商業地域の用途指定の地区のみとしている。	中央図書館や中央公民館への歩行者ネットワーク経路周辺の面的な整備計画が凍結となっているため、道路とその周辺との一体的な整備が困難である。
C 案 (71ha)	「高齢者、身体障害者等が利用する官公庁施設や福祉施設など」に中央図書館や中央公民館、駅周辺の商店街等商業施設も含めて設定した地区	B 案と同様に北口周辺では一体的な整備が困難である。 駅南口周辺の区域の設定方法についても区画整理や宮和田団地の一部だけを取り込んでおり、必然性に乏しい。
D 案 (142ha)	交通バリアフリー法における重点整備地区の要件である「バリアフリーのための事業を重点的かつ一体的に実施することが、総合的な都市機能を高める上で有効かつ適切な地区」として都市計画マスタープランでも方針が示されている地区を踏まえて駅周辺から総合公園までの中内・大塚線に沿った地区	「藤代駅へ通常徒歩で行き来するエリアで、高齢者、身体障害者等が利用する官公庁施設や福祉施設などを含む地区」としての要件を考えた場合、駅から総合公園まで高齢者や身体障害者が通常徒歩で行き来するエリアとは捉えづらい。

(3) 重点整備地区

この内、本計画においては、徒歩で、移動できる範囲で、ふじしろ中央図書館や中央公民館など比較的多くの住民が利用する公共施設を含み、エリアの境界が比較的明確な「B案」を重点整備地区と位置付けるものとします。



重点整備地区検討図



凡例

-  A 案 (24ha)
-  B 案 (47ha)
-  C 案 (71ha)
-  D 案 (142ha)
-  主な施設

2. 特定経路

交通バリアフリー法および第2章の基本的な方向性化にもとづき、本町における特定経路を次のように定めます。

(1) 特定経路・歩行者ネットワークについての考え方

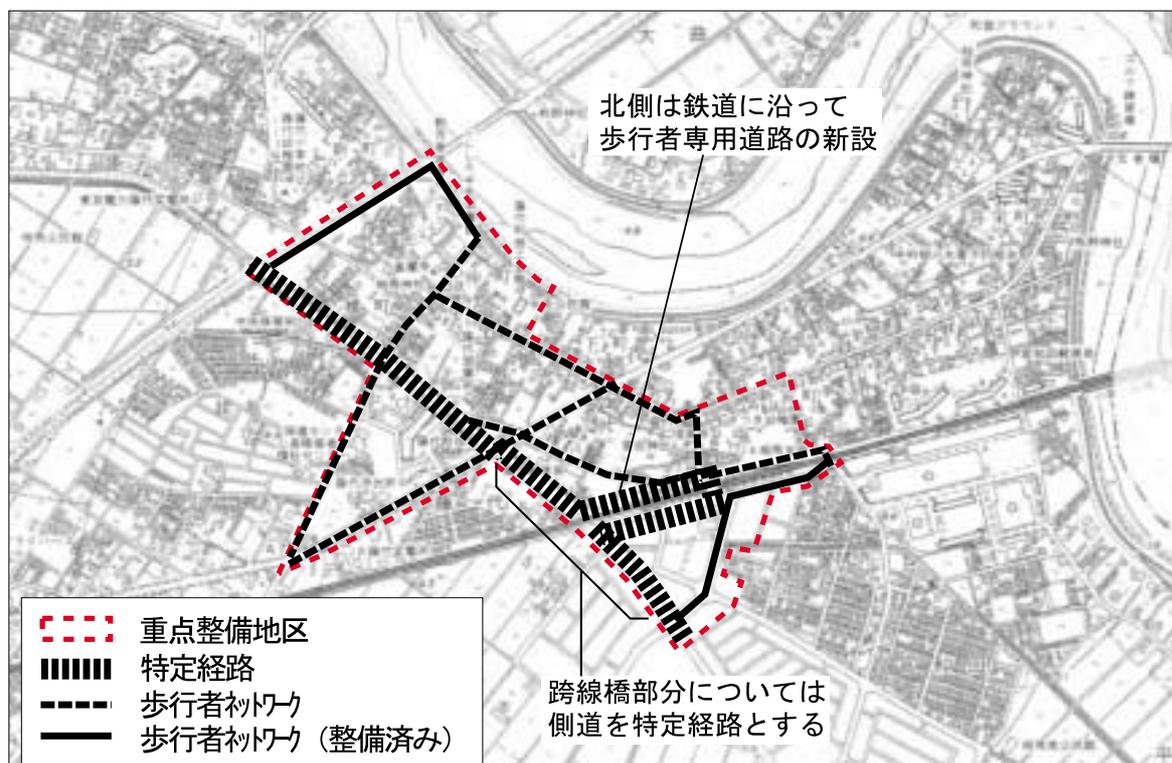
特定経路は、藤代町都市計画マスタープランのバリアフリーの整備方針を踏まえ、地域の軸として第1ステージでバリアフリーの整備が位置付けられている都市計画道路中内・大塚線を位置付けます。ただし、跨線橋の部分については斜路となるため、その側道を特定経路として位置付けます。

さらに、その都市計画道路中内・大塚線の側道と藤代駅とを結ぶ歩行者優先道路道路についても特定経路として新設・整備を行うとともに、藤代駅の南北を結ぶ改札口前の自由通路についても特定経路として位置づけ、連続した安全・快適な特定経路の形成を図ります。

また、特定経路から各施設を結ぶ道路を歩行者ネットワークとして位置付け、将来的な安全・快適な経路の拡大に向けて整備・検討を進めます。

歩行者ネットワークの整備に当たっては、周辺の土地利用や道路の整備状況に合わせて、おおむね10年程度を目標とし、ハード面での施設整備的手法だけでなく、歩行者優先道路化や一方通行化など交通規制によるソフト面での手法も考慮しながら、バリアフリー化に向けての検討を進めるものとします。

図 - 特定経路図



3. 重点整備地区内の施設の現況

重点整備地区内の主要な公共公益施設や交通施設、道路などにおけるバリアフリーの状況について現地調査を行い整理しました。(調査実施日平成16年11月19日)

(1) 主要公共公益施設の現況

本町の公共公益施設におけるバリアフリーの状況を、事前に行ったプレ調査やグループヒアリング等での内容等を基に以下に示す定型化した項目を設定し、その項目についての状況を確認しました。

- 車いす使用者用駐車場が設置されているか
- 高低差がある場合、スロープは設置してあるか
- 段差や障害物に明度の大きい色わけがしてあるか
- 出入口の幅が充分確保されているか(出入口80cm以上)
- 表面は滑りにくい材料で仕上げているか
- 視覚障害者用誘導ブロックが連続してあるか
- その他

表 - 藤代町役場

藤代町役場	
調査項目	調査結果
車いす使用者用駐車場が設置されているか	・設置あり。(2台分)
高低差がある場合、スロープは設置してあるか	・設置あり。 (勾配：正面入口約3%、裏口約20%)
段差や障害物に明度の大きい色わけがしてあるか	・色わけ無し。
出入口の幅が充分確保されているか (出入口80cm以上)	・確保されている。(正面：両開き自動ドア約200cm、裏口：片開きドア約80cm)
表面は滑りにくい材料で仕上げているか	・スロープのみ滑りにくい材料で仕上げている。
視覚障害者用誘導ブロックが連続してあるか	・誘導ブロックの敷設無し。
その他	・障害者対応公衆電話の設置あり

表 - 保健センター・心身障害者福祉センター

保健センター・心身障害者福祉センター	
	
調査項目	調査結果
車いす使用者用駐車場が設置されているか	・設置無し。
高低差がある場合、スロープは設置してあるか	・設置あり。(勾配：約4%)
段差や障害物に明度の大きい色わけがしてあるか	・色わけ無し。
出入口の幅が充分確保されているか (出入口80cm以上)	・確保されている。(両開きドア約160cm)
表面は滑りにくい材料で仕上げているか	・スロープのみ滑りにくい材料でられている。
視覚障害者用誘導ブロックが連続してあるか	・誘導ブロックの敷設無し。

表 - ふじしろ中央図書館

ふじしろ中央図書館	
	
調査項目	調査結果
車いす使用者用駐車場が設置されているか	・ 設置あり。(1台分)
高低差がある場合、スロープは設置してあるか	・ 設置あり。(勾配：約4%)
段差や障害物に明度の大きい色わけがしてあるか	・ 色わけ無し。
出入口の幅が充分確保されているか (出入口 80cm 以上)	・ 確保されている。(両開き自動ドア約 200cm)
表面は滑りにくい材料で仕上げてあるか	・ スロープのみ滑りにくい材料でられている。
視覚障害者用誘導ブロックが連続してあるか	・ 歩道～図書館内間に誘導ブロックの敷設あり。

表 - 中央公民館

中央公民館	
	
調査項目	調査結果
車いす使用者用駐車場が設置されているか	・ 設置無し。
高低差がある場合、スロープは設置してあるか	・ 設置あり。(勾配：約 14%)
段差や障害物に明度の大きい色わけがしてあるか	・ 色わけ無し。
出入口の幅が充分確保されているか (出入口 80cm 以上)	・ 確保されている。(両開きドア約 140cm)
表面は滑りにくい材料で仕上げてあるか	・ スロープのみ滑りにくい材料で仕上げられている。
視覚障害者用誘導ブロックが連続してあるか	・ 誘導ブロックの敷設無し。

表 - ボランティア・市民活動センター

ボランティア・市民活動センター	
	
調査項目	調査結果
<p>車いす使用者用駐車場が設置されているか</p>	<p>・設置無し。</p>
<p>高低差がある場合、スロープは設置してあるか</p>	<p>・設置無し。</p>
<p>段差や障害物に明度の大きい色わけがしてあるか</p>	<p>・色わけ無し。</p>
<p>出入口の幅が充分確保されているか (出入口 80cm 以上)</p>	<p>・確保されている。(両開きドア約 160cm)</p>
<p>表面は滑りにくい材料で仕上げてあるか</p>	<p>・不透水性アスファルト舗装。</p>
<p>視覚障害者用誘導ブロックが連続してあるか</p>	<p>・誘導ブロックの敷設無し。</p>

表 - 藤代郵便局

藤代郵便局	
	
調査項目	調査結果
車いす使用者用駐車場が設置されているか	・設置あり。(1台分)
高低差がある場合、スロープは設置してあるか	・設置あり。(勾配約7%)
段差や障害物に明度の大きい色わけがしてあるか	・階段に色わけあり。(輝度等の色彩にも配慮されている)
出入口の幅が充分確保されているか (出入口80cm以上)	・確保されている。(片開き自動ドア約120cm)
表面は滑りにくい材料で仕上げているか	・タイル舗装。(目地が大きく滑りにくい。)
視覚障害者用誘導ブロックが連続してあるか	・入口まで誘導ブロックの敷設あり。
その他	・スロープ上手すりに広告旗が設置されており、手すりの役割を果たせない。

(2) 主要交通施設の現況

主要交通施設におけるバリアフリーの状況について、藤代駅や藤代駅周辺のバス停等について現地調査を行いました。

調査にあたっては、事前に行ったプレ調査やグループヒアリング等での内容を基に、駅、バス停それぞれに以下に示す定型化した項目を設定し、その項目についての状況を確認しました。

【駅について】

エレベータ及びエスカレータは設置されているか
表面は滑りにくい材料で仕上げているか
障害者対応の券売機は設置されているか
改札口の出入口は幅が充分確保されているか
改札口のレジは適切な高さに設置してあるか
視覚障害者用誘導ブロックが連続してあるか
車いすで利用できるトイレがあるか
段差や障害物に明度の大きい色わけがしてあるか
階段手すりに点字案内が設置してあるか
案内標示などがわかりやすく配置されているか
電車とホームの間隔は配慮されているか

【タクシー乗り場・バス停について】

表面は滑りにくい材料で仕上げているか
視覚障害者用誘導ブロックが連続してあるか
段差や障害物に明度の大きい色わけがしてあるか
案内標示などがわかりやすく配置されているか

表 - J R 藤代駅

J R 藤代駅	
	
調査項目	調査結果
エレベータ及びエスカレータは設置されているか	・全ての階段において設置無し。
表面は滑りにくい材料で仕上げてあるか	・タイル舗装のため雨天の日是非常に滑りやすい。
障害者対応の券売機は設置されているか（金銭投入口 130cm、点字又は音声案内の有無）	・車いす使用者や視覚障害者等対応券売機の設置あり。（点字、音声案内あり・金銭投入口約100cm）
改札口の出入口は幅が充分確保されているか（内法 80cm 以上）	・車いす使用者等対応の拡幅自動改札の設置あり。（1基）
改札口のレジは適切な高さに設置してあるか（高さ 75cm 程度）	・設置あり。（高さ約 80cm）
視覚障害者用誘導ブロックが連続してあるか	・ホーム及び自由通路において誘導ブロックの設置あり。（ホーム、改札口内側通路については輝度等の色彩が配慮されているが、改札口外側自由通路においては輝度の色彩が配慮されていない）
車いすで利用できるトイレがあるか（車いす使用者用多機能トイレの有無、手すりの有無）	・無し。 ・自由通路～トイレ間に約 20 c m の段差あり。
段差や障害物に明度の大きい色わけがしてあるか	・色分け無し。
階段手すりに点字案内が設置してあるか	・ホーム～改札間の階段手すりに点字案内あり。 ・改札～出口間の階段手すりに設置無し。
案内標示などがわかりやすく配置されているか（図、色、大きさ、音声案内の有無）	・列車案内の電光掲示板、音声案内あり。 ・時刻表は青、緑文字で大きく標示されている。 ・主要施設等への出口案内板無し。
電車とホームの間隔は配慮されているか	・10cm 程度の間隔あり。

表 - 藤代駅北口タクシー乗り場

藤代駅北口タクシー乗り場	
	
調査項目	調査結果
表面は滑りにくい材料で仕上げているか	・ 不透水性アスファルト舗装。
視覚障害者用誘導ブロックが連続しているか	・ 誘導ブロックの敷設無し。
段差や障害物に明度の大きい色わけがしてあるか	・ 色わけ無し。
案内標示などがわかりやすく配置されているか（図、色、大きさ、音声案内の有無）	・ 表示がわかりづらい。

表 - 藤代駅南口タクシー乗り場

藤代駅南口タクシー乗り場	
	
調査項目	調査結果
表面は滑りにくい材料で仕上げているか	・ 不透水性アスファルト舗装。
視覚障害者用誘導ブロックが連続しているか	・ 誘導ブロックの敷設無し。
段差や障害物に明度の大きい色わけがしてあるか	・ 色わけ無し。
案内標示などがわかりやすく配置されているか（図、色、大きさ、音声案内の有無）	・ 表示有り。

表 - 藤代駅北口バス停

藤代駅北口バス停	
	
調査項目	調査結果
表面は滑りにくい材料で仕上げてあるか	・ 不透水性アスファルト舗装。
視覚障害者用誘導ブロックが連続してあるか	・ 誘導ブロックの敷設無し。
段差や障害物に明度の大きい色わけがしてあるか	・ 色わけ無し。
案内標示などがわかりやすく配置されているか（図、色、大きさ、音声案内の有無）	・ 時刻表、バス路線図共に表示が非常に小さい。

表 - 藤代駅南口バス停

藤代駅南口バス停	
	
調査項目	調査結果
表面は滑りにくい材料で仕上げてあるか	・インターロッキング舗装。
視覚障害者用誘導ブロックが連続してあるか	・駅～バス停間に誘導ブロックの敷設あり。(輝度等の色彩にも配慮されている)
段差や障害物に明度の大きい色わけがしてあるか	・色わけ無し。 ・バス停横に車いす利用者用等障害者用スロープと障害者マークあり。
案内標示などがわかりやすく配置されているか(図、色、大きさ、音声案内の有無)	・時刻表、バス路線図共に表示が非常に小さい。

表 - 藤代町役場バス停

藤代町役場バス停	
	
調査項目	調査結果
<p>表面は滑りにくい材料で仕上げてあるか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・インターロッキング舗装。
<p>視覚障害者用誘導ブロックが連続してあるか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・誘導ブロックの敷設あり。(輝度等の色彩にも配慮されている)
<p>段差や障害物に明度の大きい色わけがしてあるか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・色わけ無し。
<p>案内標示などがわかりやすく配置されているか(図、色、大きさ、音声案内の有無)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・時刻表、バス路線図共に表示が非常に小さい。

表 - 藤代公民館バス停

藤代公民館バス停	
	
調査項目	調査結果
表面は滑りにくい材料で仕上げてあるか	・ 不透水性アスファルト舗装。
視覚障害者用誘導ブロックが連続してあるか	・ 誘導ブロックの敷設無し。
段差や障害物に明度の大きい色わけがしてあるか	・ 色わけ無し。
案内標示などがわかりやすく配置されているか（図、色、大きさ、音声案内の有無）	・ 時刻表、バス路線図共に表示が非常に小さい。

表 - 藤代交叉点バス停

藤代交叉点バス停	
	
調査項目	調査結果
<p>表面は滑りにくい材料で仕上げてあるか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不透水性アスファルト舗装。
<p>視覚障害者用誘導ブロックが連続してあるか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 誘導ブロックの敷設無し。
<p>段差や障害物に明度の大きい色わけがしてあるか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 色わけ無し。
<p>案内標示などがわかりやすく配置されているか（図、色、大きさ、音声案内の有無）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 時刻表、バス路線図共に表示が非常に小さい。

(3) 主要道路の現況

特定経路や重点整備地区内の主な道路のバリアフリーの状況について、現地調査を行いました。

調査にあたっては、事前に行ったプレ調査やグループヒアリング等での内容を基に、以下に示す定型化した項目を設定し、その項目についての状況を確認しました。

- 車道と歩道が縁石やガードレールなどではっきり区別されているか
- 幅員が充分確保されているか
- 視覚障害者用誘導ブロックが連続してあるか
- 電柱・看板・放置自転車などの障害がないか
- 車椅子使用者の障害になるような段差や歩道の切り下げなどによる急なスロープ、波うちはないか
- 歩道面の目地が大きすぎたり、逆に目地が無く滑りやすかったりしていないか
- 幅の広いグレーチング蓋などが歩行通路上にないか
- 横断歩道に音声信号機があるか
- 2 横断歩道橋の手すりが一番下の段まで延び、点字案内がついているか
- 段差や障害物に明度の大きい色わけがしてあるか
- 車いすで利用できる公衆トイレがあるか
- ベンチなど休憩する場所が配置されているか
- 案内標示などがわかりやすく配置されているか

表 - 国道6号

国道6号	
調査項目	調査結果
車道と歩道が縁石やガードレールなどではっきり区別されているか	・分離されている。(縁石約20cm)
幅員が充分確保されているか(幅員200cm以上)	・確保されている。(幅員:約280~560cm)
視覚障害者用誘導ブロックが連続してあるか	・藤代町役場前のみ敷設されている。 ・輝度等の色彩にも配慮されている。
電柱・看板・放置自転車などの障害がないか	・所々に商店の看板あり。 ・歩道中心に標識柱等あり。
車椅子使用者の障害になるような段差や歩道の切り下げなどによる急なスロープ、波うちはないか	・道路と歩道境界や、所々に切り下げによる、急なスロープ・段差あり。(勾配:約2~10%)
歩道面の目地が大きすぎたり、逆に目地が無く滑りやすかったりしていないか	・藤代役場前ではインターロッキング舗装。(目地が大きく、車いす利用者に影響がある) ・藤代町役場以外では不透水性アスファルト舗装。
幅の広いグレーチング蓋などが歩行通路上にないか	・所々に幅の広いグレーチング蓋あり。 ・雨天の日は非常に滑りやすい。
横断歩道に音声信号機があるか。	・信号機における音声案内の設置なし。 ・信号の設置されていない横断歩道あり。
-2 横断歩道橋の手すりが一番下の段まで延び、点字案内がついているか	・延びている。 ・点字案内無し。
段差や障害物に明度の大きい色わけがしてあるか	・段差における落下防止柵において、輝度等の色彩が配慮されている。
車いすで利用できる公衆トイレがあるか	・公衆トイレ無し。
ベンチなど休憩する場所が配置されているか	・ベンチの設置無し。
案内標示などがわかりやすく配置されているか	・主要施設への案内標識あり。

表 - 都市計画道路中内・大塚線 (国道6号～国道号バイパス)

都市計画道路中内・大塚線 (国道6号～国道6号バイパス)	
	
調査項目	調査結果
車道と歩道が縁石やガードレールなどではっきり区別されているか	・国道6号バイパス～藤代町役場間では分離されている。(約20cmのマウントアップ又は縁石)
幅員が充分確保されているか(幅員200cm以上)	・国道6号バイパス～藤代町役場間では確保されている。(幅員:約350cm)
視覚障害者用誘導ブロックが連続してあるか	・国道6号バイパス～藤代町役場間では敷設されている。(輝度等の色彩には配慮されていない)
電柱・看板・放置自転車などの障害がないか	・カスミストア～JR常磐線間に路上駐車が多く見受けられた。
車椅子使用者の障害になるような段差や歩道の切り下げなどによる急なスロープ、波うちはないか	・所々に急な切り下げによるスロープあり。(勾配:約8%)
歩道面の目地が大きすぎたり、逆に目地が無く滑りやすかったりしていないか	・国道6号バイパス～藤代町役場間ではインターロッキング舗装。(目地が大きく、車いす利用者に影響がある)
幅の広いグレーチング蓋などが歩行通路上にないか	・所々に幅の広いグレーチング蓋あり。 ・雨天の日には非常に滑りやすい。
横断歩道に音声信号機があるか	・信号機における音声案内の設置なし。 ・信号の設置されていない横断歩道あり。
段差や障害物に明度の大きい色わけがしてあるか	・歩道～車道間の段差に色わけあり。(輝度等の色彩は配慮されていない)
車いすで利用できる公衆トイレがあるか	・公衆トイレ無し。
ベンチなど休憩する場所が配置されているか	・ベンチの設置無し。
案内標示などがわかりやすく配置されているか	・案内標識あり。

表 - 都市計画道路片町・藤代線（国道6号線～公民館前間）

都市計画道路片町・藤代線（国道6号～公民館前）	
	
調査項目	調査結果
車道と歩道が縁石やガードレールなどではっきり区別されているか	・分離されていない。（白線による区別のみ）
幅員が充分確保されているか（幅員200cm以上）	・確保されていない。（幅員：約120～150cm）
視覚障害者用誘導ブロックが連続してあるか	・誘導ブロックの敷設無し。
電柱・看板・放置自転車などの障害がないか	・歩道上に電柱や、路上駐車がいくつか見られた。
車椅子使用者の障害になるような段差や歩道の切り下げなどによる急なスロープ、波うちはないか	・下水溝による段差あり。 ・所々に窪みあり。
歩道面の目地が大きすぎたり、逆に目地が無く滑りやすかったりしていないか	・不透水性アスファルト舗装。
幅の広いグレーチング蓋などが歩行通路上にないか	・所々に幅の広いグレーチング蓋あり。 ・雨天の日は非常に滑りやすい。
横断歩道に音声信号機があるか	・信号機の設置なし。
段差や障害物に明度の大きい色わけがしてあるか	・段差における色わけ無し。
車いすで利用できる公衆トイレがあるか	・公衆トイレ無し。
ベンチなど休憩する場所が配置されているか	・ベンチの設置無し。
案内標示などがわかりやすく配置されているか	・主要公共施設への案内標識無し。

表 - 都市計画道路片町・藤代線（国道6号線～藤代駅前間）

都市計画道路片町・藤代線（国道6号～藤代駅前間）	
	
調査項目	調査結果
車道と歩道が縁石やガードレールなどではっきり区別されているか	・分離されていない。（白線による区別のみ）
幅員が充分確保されているか（幅員200cm以上）	・確保されていない。（幅員：約110～130cm）
視覚障害者用誘導ブロックが連続してあるか	・誘導ブロックの敷設無し。
電柱・看板・放置自転車などの障害がないか	・植栽による障害や歩道中心における電柱多数あり。
車椅子使用者の障害になるような段差や歩道の切り下げなどによる急なスロープ、波うちはないか。	・下水溝による段差あり。 ・所々に窪みあり。
歩道面の目地が大きすぎたり、逆に目地が無く滑りやすかったりしていないか	・不透水性アスファルト舗装。
幅の広いグレーチング蓋などが歩行通路上にないか	・所々に幅の広いグレーチング蓋あり。 ・雨天の日は非常に滑りやすい。
横断歩道に音声信号機があるか	・信号機の設置なし。
段差や障害物に明度の大きい色わけがしてあるか	・段差における色わけ無し。
車いすで利用できる公衆トイレがあるか	・公衆トイレ無し。
ベンチなど休憩する場所が配置されているか	・ベンチの設置無し。
案内標示などがわかりやすく配置されているか	・主要公共施設への案内標識あり。

表 - 都市計画道路片町・藤代線他（中内・大塚線～ふじしろ中央図書館間）

都市計画道路片町・藤代線他（中内・大塚線～ふじしろ中央図書館間）	
	
調査項目	調査結果
<p>車道と歩道が縁石やガードレールなどではっきり区別されているか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・分離されていない。（白線による分離のみ） ・所々白線が消えている箇所あり。 ・歩道の無い箇所あり。
<p>幅員が充分確保されているか（幅員200cm以上）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・確保されていない。（幅員：約120cm）
<p>視覚障害者用誘導ブロックが連続してあるか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・誘導ブロックの敷設無し。
<p>電柱・看板・放置自転車などの障害がないか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・歩道中心における電柱多数あり。
<p>車椅子使用者の障害になるような段差や歩道の切り下げなどによる急なスロープ、波うちはないか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・下水溝による段差多数あり。 ・所々に窪みあり。
<p>歩道面の目地が大きすぎたり、逆に目地が無く滑りやすかったりしていないか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・不透水性アスファルト舗装。
<p>幅の広いグレーチング蓋などが歩行通路上にないか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・所々に幅の広いグレーチング蓋あり。 ・雨天の日は非常に滑りやすい。
<p>横断歩道に音声信号機があるか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・信号機における音声案内の設置なし。
<p>段差や障害物に明度の大きい色わけがしてあるか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・段差における色わけ無し。
<p>車いすで利用できる公衆トイレがあるか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・公衆トイレ無し。
<p>ベンチなど休憩する場所が配置されているか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ベンチの設置無し。
<p>案内標示などがわかりやすく配置されているか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・主要公共施設への案内標識あり。（目立たない箇所に設置しており、文字も小さくわかりづらい。）

表 - 町道 1021 号線 (都市計画道路中内・大塚線～保健センター間)

町道 1021 号線 (都市計画道路中内・大塚線～保健センター間)	
	
調査項目	調査結果
<p>車道と歩道が縁石やガードレールなどではっきり区別されているか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・所々分離されていない箇所がある。(縁石高さ約 20cm) ・保健センター向かいの歩道において、畑に落ちる危険がある歩道がある。(歩道～畑間に縁石が完全には設置されていない。)
<p>幅員が充分確保されているか (幅員 200cm 以上)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・所々確保されていない。(幅員：約 70～560cm)
<p>視覚障害者用誘導ブロックが連続してあるか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・誘導ブロックの敷設無し。
<p>電柱・看板・放置自転車などの障害がないか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・歩道中心における電柱や雑草あり。 ・車庫と歩道との段差を埋めるためのブロックあり。
<p>車椅子使用者の障害になるような段差や歩道の切り下げなどによる急なスロープ、波うちはないか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・所々緩やかなスロープあり。(勾配約 1～2%) ・下水溝による段差が多く見られた。
<p>歩道面の目地が大きすぎたり、逆に目地が無く滑りやすかったりしていないか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・不透水性アスファルト舗装。
<p>幅の広いグレーチング蓋などが歩行道路上にないか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・所々に幅の広いグレーチング蓋あり。 ・雨天の日は非常に滑りやすい。
<p>横断歩道に音声信号機があるか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・信号機における音声案内の設置なし。
<p>段差や障害物に明度の大きい色わけがしてあるか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・段差における色わけ無し。
<p>車いすで利用できる公衆トイレがあるか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・公衆トイレ無し。
<p>ベンチなど休憩する場所が配置されているか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ベンチの設置あり。(保健センター前 1 箇所)
<p>案内標示などがわかりやすく配置されているか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・主要公共施設への案内標識あり。(文字が小さい)

表 - 町道 5379 号線 (国道 6 号 ~ 駅前間 (郵便局前))

町道 5379 号線 (国道 6 号 ~ 藤代駅前間 (郵便局前))	
	
調査項目	調査結果
車道と歩道が縁石やガードレールなどではっきり区別されているか	・分離されている。(ガードレール約 80cm) ・歩道のない箇所がある。
幅員が充分確保されているか (幅員 200cm 以上)	・確保されている。(幅員: 約 400cm)
視覚障害者用誘導ブロックが連続してあるか	・誘導ブロックの敷設無し。
電柱・看板・放置自転車などの障害がないか	・歩道のない箇所で所々路上駐車が見られた。
車椅子使用者の障害になるような段差や歩道の切り下げなどによる急なスロープ、波うちはないか	・下水溝による急なスロープ、段差あり。(勾配約 8%)
歩道面の目地が大きすぎたり、逆に目地が無く滑りやすかったりしていないか	・不透水性アスファルト舗装。
幅の広いグレーチング蓋などが歩行通路にないか	・所々に幅の広いグレーチング蓋あり。 ・雨天の日は非常に滑りやすい。
横断歩道に音声信号機があるか	・横断歩道の敷設なし。
段差や障害物に明度の大きい色わけがしてあるか	・段差における色わけ無し。
車いすで利用できる公衆トイレがあるか	・公衆トイレ無し。
ベンチなど休憩する場所が配置されているか	・ベンチの設置無し。
案内標示などがわかりやすく配置されているか	・主要公共施設への案内標識無し。